

## 第2回役員会議事録

- 日 時 2009年6月16日(火) 13:30~15:30
- 場 所 建築サロン(事務局会議室)
- 出席者 村重保則、僊石友秋、山田 暁、久保井邦宏、高志俊明、  
仲子盛進、堤 敏明、上定正張、田中輝幸、尾川隆康、塚田 隆(役員11名)、  
事務局員(1名)、

□ 司 会 久保井常任幹事

1. 開会に先立ち、大旗正二元会員への黙祷を行った。

2. 開会

定刻に至り司会が開会を宣言した。

3. 開会挨拶

村重支部長

本日は、他行事とも重なったこともあり、出席者が少ない状況ではありますが、しっかりと忌憚の無いご意見をいただきながら、協議していただきたいと思います。

各団体の総会も終わりましたが、各会とも厳しい状態が続いているようですが、JIAとしては力を合わせてがんばっていきましょう。

4. 議事

議事録署名人として、尾川隆康氏、僊石友秋氏を選出した。

5. 報告事項

5-1 本部理事会報告

村重支部長

5月11日(月)第170回理事会

資料1

### 審議事項

- 1. 入退会者承認の件 : 承認された。
- 2. 後援・協賛名義承認の件 : 承認された。
- 3. 名誉会員規約の改定要請 : 承認された。
- 4. 環境行動ラボ規約 : 承認された。
- 5. 2008年度決算・2009年度予算 : 承認された。
- 6. 定款改定委員会法人予算形態予算  
会費規定の改定 : 承認された。

入会資格について:基本は一級建築士取得後3年経過したものであるが、実績に応じて、一級建築士未取得であっても支部からの推薦によっては入会資格があるものとして認められる場合もある。中国支部としては若い実績のある方については推して行く。

- 7. 資格制度のオープン化の報告 : 承認された。
- 8. 対社会行動委員会提議案件 : 継続審議とされた。
- 9. 本部サーバー更改要請 : 600万円余りの予算にて承認された。
- 10. 総会議案書 : 承認された。

### 協議事項

- 1. 専務・常務理事選定委員会規定
- 2. JIA財政再建
- 3. 委員会機構改訂案

### 報告事項

1. 会員入会規則内規制定
2. アニュアルレポート原稿

6月12日（金）第171回理事会

資料2

### 審議事項

- 1 入退会者承認の件 : 承認された。
- 2 後援・協賛名義承認の件 : 承認された。
- 3 委員会委員委嘱 : 承認された。
- 4 対社会行動委員会提議案件 : 提言文の文面が的を得ていないとの理由で  
継続審議とされた。
5. ARCASIA 議長立候補の件 : 国広ジョージ氏が立候補することで承認された。
6. 専務理事等選定委員会規約 : 承認された。

### 協議事項

- 1 理事会関連の確認とスケジュール
- 2 総会関連
- 3 新法人形態検討での要請 : 新法人形態として J I A が公益団体になること  
が出来るかどうかの調査費として約 120 万円の予算を計上、各地域会の事業報告、決算報告を本部へ送付要請有。

### 報告事項

1. 資格制度認定・登録・更新フロー
2. 登録建築家制度事務局体制
3. U I A 準備委員会報告
4. U I A 2011 東京大会報告
5. 本部サーバーの更改
6. 近畿大学大学院インターンシップ活動報告
7. 滞納会員返済計画書提出依頼

### 5-2 各県地域会報告

#### A. 岡山地域会

山田副支部長

資料3

05/29 役員会・全員集会・岡山文化セミナー

「近未来の木造住宅全国設計コンペの作品について」

参加人数：21名 講師：J I A 会員・神家昭雄氏

06/13 「学校との懇談会」（OKC 共催）

建築系 11 校（大学～高校）先生と生徒が参加してワークショップ形式で意見交換

参加人数：93名

06/17 全員集会（OKC 共催）（予定）

07/12 大阪バスツアー（予定）

安藤忠雄ギャラリートーク & D A I K O 大阪ショールーム見学

07/\*\* 「文化セミナー」（予定）

造園建設業協会と意見交換会

09/11 J I A主催 講演会 (予定)

講師：中村拓志氏

その他：4月以降 5名入会予定

B. 広島地域会

仲子地域会長

06/18 広島地域会全員集会 (予定)

広島市の住宅関係の会へ参加

06/23 インターンシップの件にて広島県にて打合せ (予定)

C. 山口地域会

田中幹事

05/14 第1回役員会開催 全国大会への参加を呼びかけ

05/17 山口県建築士会総会 中国建築大賞のパンフレットを配布、参加の呼びかけ

J I A中国支部大会 (11/28・下関) についての協議

その他：入会予定者1名

本年度の年間スケジュールの作成

D. 島根地域会

尾川幹事

資料4

06/22 研究会 (予定)

湯の川温泉「松園」(設計：江角俊則氏)にて意見交換

全国大会への呼びかけ

E. 鳥取地域会

塚田幹事

5/25 鳥取地域会総会

年会4回の定例会・意見交換会を予定

7/26・27 大山にて第1回を予定

J I AのCPD単位が国交省のプロポーザル等において加点されないことが問題があるのでは・・・との意見が会員から出ている。

5-3 委員会報告

(1) 総務・広報委員会

堤委員長

特になし。

(2) 建築家資格制度委員会

山田副支部長

資料5

インターンシップ制度についてJ I Aとしては建築家資格制度委員会(本部)にて対応しているが、各地域によって状況が違う中、近畿支部で行っているようなアンケートを各支部にて行い検討する必要があるのでは。中国支部としては支部単位で動くのか地域会単位で動くのかといった課題もある。

次回WEB会議にてJ I A中国支部の動きを伝えていく。各地域会(特に広島にて)での動きがあれば黒川委員長へ連絡。

実務訓練制度：現在岡山で1名訓練中（現在3年目で卒業）各地域会で1名ずつ程度は行っていきたい。（希望者の募集、受け入れ先の募集）

(3) 建築相談委員会

佐々木委員長

資料6

10/01からのJIA全国大会が開催される、全国JIA相談員会及び、相談室の情報交流会様状況報告アンケートの、各県地域建築相談委員会への配布依頼を、建築相談委員会本部連絡機構WG、近畿支部長、近畿支部建築相談委員会委員長より受けたので、委員長の裁量で対応することとした。

(4) 設計業務環境改善委員会

田中委員長

委員を招集し委員会にて中国支部での意見交換会からはじめたい。

山田副支部長

資料7

WG（契約書添付WG・入札問題WG）をつくって具体的な行動を起こしていく。  
他会（士会・事務所協会）との協議が必要。地域会単位での対応が必要。

(5) 「UIA2011 東京大会」準備委員会

山田副支部長

資料8

UIA2011 東京大会関連事業について、各支部にて様々な動きがある。支部と本部のあり方についてはWEB会議でも論争している。

四国支部では「瀬戸内国際芸術祭2010」にあわせて「JIA四国建築家店（仮称）「巡るくに四国」一闇から浮かび上がる四国一」をUIA2011 TOKYOプレ大会として開催。

世界から見た場合、東京・京都と並んで広島は知名度は高く、広島へ訪れる方も多はず。広島地域会でも準備を進めているようですが、骨格だけでも紙面に出せれば公式プログラムへ載せられる（公式プログラムに載せる必要があるのではないか）

国際交流基金の支部助成金の申請について：支部からの申請。（最大30万円）各地域会にて検討する。

6. 協議事項

(1) 2009年度年間スケジュールについて：6月中に各地域会より事務局へ提出。久保井常任幹事

(2) 「第1回JIA中国建築大賞2009」の件

山田副支部長

現在、応募件数：1件

各県5件程度の応募が目標

9/24・25内藤審査委員長 現場審査：各地域会にて受入・案内を行う。

〆切後、委員会開催

(3) 「UIA2011 東京大会」寄付の件

村重支部長

会員から8000万円の寄付金目標、中国支部の割当金額：220万円

（3通りの案：各自に任せる・各会員へ一定額ずつ依頼・支部として寄付）

どのようなカタチで支部としての対応をするかを検討する必要あり。

UIA2011 東京大会の資金についてはJIAが責任を持つことになっている。山田副支部長  
UIAでの必要金額の内訳が不明確

各会員へUIAについて理解してもらうことが必要。

支部で集めた寄付の一部を支部にて利用して結果を残していくことも必要ではないか。(地元会員の参加)

UIAに対する企画等を次回までに各地域会にてまとめて持ち寄る。

(4) 次期支部長選考の件

村重支部長

7月末までに支部としての方向性を出していきたい。

僊石直前支部長を委員長として中国支部諮問委員会を設置する。

自薦他薦の候補者を含め、支部内での混乱を防ぐ意味で設置。

(5) その他

日本建築学会中国支部主催の「中国建築文化賞」の選考の件、引続き村重支部長が審査委員として参加。

7. 次回開催日 平成 21 年 7 月 23 日 (木) 広島にて

8. 閉会

司会の久保井常任幹事が閉会を宣言し散会した。

2009 年 7 月 17 日 (金)

議事録署名人 尾川隆康

尾川隆康

議事録署名人 僊石友秋

僊石友秋

議事録作成人 高志俊明